

グリーンウォッシング防止から持続
可能なビジネスの開発まで

Bird & Bird & OXYGY



アジェンダ

1. グリーンクレームとグリーンウォッシング
2. 現在の規制と今後の展望
3. グリーンウォッシングから持続可能なビジネスの構築まで
4. 推奨されるアプローチ
5. Bird & Bird & OXYGYのユニークネス
6. 添付資料：追跡可能で持続可能なサプライチェーンのためのブロックチェーン
7. 添付資料：Bird & Bird & OXYGYについて

持続可能性の3つの柱:



1. 透明性

企業が「善良な」方法で運営されていることを可視化する
(社内外のコミュニケーション)



2. 一貫性

有言実行 (ガバナンス、プロセスとポリシー、行動)



3. トレーサビリティ

主張の根拠を示せること
(KPI、ブロックチェーン、認証)

グリーンクレームとグリーンウォッシングの問題は、これら3つすべてにまたがっている

グリーンクレームとそのトレンド

グリーンクレームは、製品やサービスを環境に優しいものとして提示することを目的としたマーケティングコミュニケーション(テキスト、画像、ロゴ、ラベル)です。クレームは、次のようないくつかの傾向を説明しています。



再生可能またはリサイクル可能な資源およびグリーンエネルギー



ライフサイクルアセスメント（ゆりかごから墓場まで）



認証制度とコラボレーション



マスバランスアプローチ（原材料のグリーン化）



カーボンキャプチャリングおよびオフセットプロジェクト



目標や野望（「2030年、私たちは...」）の推進



PAY ATTENTION! Greenwash.com – チェンジング・マーケット財団が作成したプラットフォーム

グリーンウォッシングとは何か？

グリーン／環境に関する主張が事実でない、あるいは検証できない場合、この行為はしばしば「グリーンウォッシング」と呼ばれます（欧州委員会、不公正な商慣習に関する指令2005/29/ECの実施／適用に関するガイダンス、2016.5.25）。

最も注意深い企業であっても、グリーンウォッシングの罠にはまることは容易であることを示す例が以下です：



2022年7月、米国で提案された集団訴訟は、H&Mが「サステナビリティ・プロフィール」と呼ばれる「環境スコアカード」をオンラインで公開し、「基礎データと一致しない」改ざん情報を含んでいた（例えば、あるサステナビリティ・プロフィールでは、ドレスが平均20%少ない水で作られていると主張したが、実際には20%多い水で作られていた）ため、製品の環境特性について消費者に誤解を与えたと主張した。

さらに、H&Mの「コンシャス・コレクション」に属する商品の中には、「生分解しない」ポリエステルなど、明らかに持続不可能な素材で構成されているにもかかわらず、「オーガニックコットンやリサイクル・ポリエステルなど、少なくとも50%の持続可能な素材」が含まれていると表示されていたことなども、この裁判では告発されている。

AGCM - PS11400 - ENI Diesel+

"エンジンをいたわり、環境負荷を軽減する革新的な燃料 "です。

Eni Diesel+は、15%の再生可能成分により、消費を抑え、エンジンのフル出力を確保します。

燃料消費量は最大4%、ガス排出量は最大40%削減されます」。"グリーンディーゼルを15%配合したENIの新しいプレミアムディーゼル"、"15%グリーン再生可能成分"を使用しています。



500万ユーロの制裁金



グリーンウォッシュに関する現行の規制

EUではまだ法律が統一されていないため（世界的にも統一されていない）、企業は現地の法律を考慮し、異なる裁判所や当局での適用を検討しなければなりません。

イタリア

イタリア広告基準局は現在、関連する自主規制コードに加えて適用されるグリーンクレームの使用に関する特定のガイドラインを作成中です。イタリア競争局（ICA）および司法裁判所も、この問題に関して権限を有しています。ICAは将来、グリーンウォッシングの場合、全世界の売上高の4%を上限とする制裁金を科すことができるようになる予定です

フランス

フランス市場において、製品または包装に「環境にやさしい」等のグリーンクレームを使用することは禁止されています（フランス環境法典 L.541-9-1条）

英国：

競争市場庁（CMA）もガイドラインを
発表しました
（「Green Claims Code」）
CMAは今後、Green Claims Code
の違反に対して、全世界の売上高の
10%を上限とする制裁金を科すことが
できるようになります

近い将来・・・

グリーン・トランスフォーメーションに向けた消費者のエンパワメントに関する指令の提案と附属書 (COM/2022/143 final)



禁止予定

「明確で客観的かつ検証可能な約束や目標がなく、独立した監視システムもないまま、将来の環境パフォーマンスに関連する環境主張を行うこと」

"認証スキームに基づかない、または公的機関が制定していないサステナビリティラベルを表示すること"

"一般的な環境主張（例：気候にやさしい、エコ、カーボンニュートラル）を行うことで、販売者がその主張に関連する認識された優れた環境パフォーマンス（公式に認められた認証を意味する）を証明できない場合"

"実際には製品の特定の側面にしか関係しないのに、製品全体について環境主張をすること"

グリーンウォッシュ防止から持続可能なビジネスの構築までの道程



1. 最優先事項としてのコンプライアンス

- グリーンウォッシングのリスクとレピュテーションへの影響を防止する

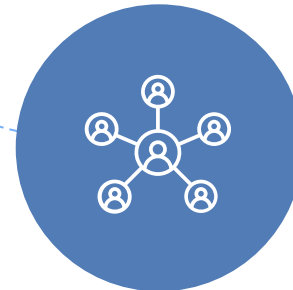


2. サステナブル・バリューチェーン

- サプライヤーとの協働による責任ある調達
- 自社のオペレーションの最適化

3. サステナブルな商品のデザイン

- お客様の取り込み
- ラベルの簡素化
- お客様のサステナビリティニーズに応える

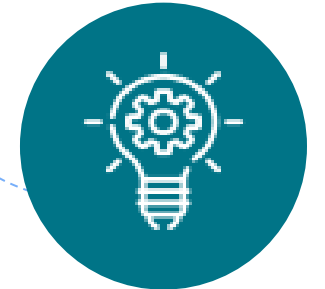


4. 新しいビジネスモデル

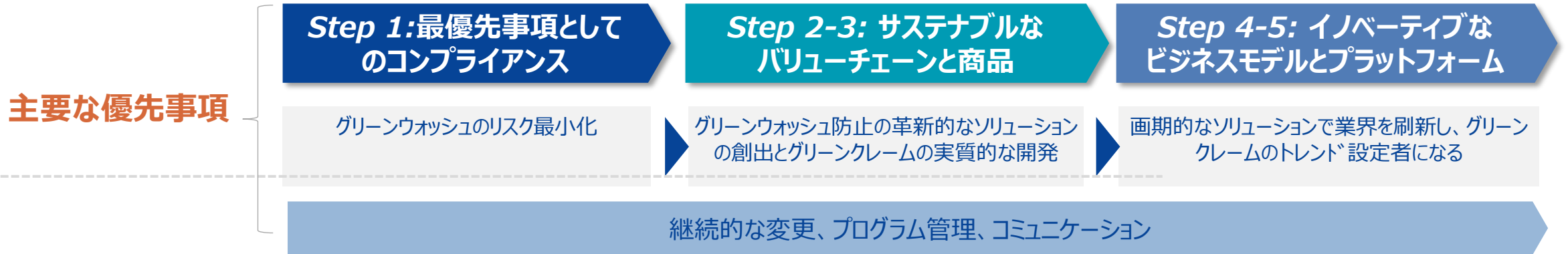
- ビジネスと顧客サービスの代替方法を探る

5. イノベティブなプラットフォーム

- 志を同じくする企業の連合体を通じて、システム的な問題を解決するビジネス



グリーンウォッシングの防止から持続可能なビジネス展開への道のりをどのようにサポートするか？



ビジネスと組織

- グリーンウォッシング監査の実施
- リスクの高いマーケティング・コミュニケーション分野の優先順位付けと関連プロセスの修正
- KPIの特定と進捗確認
- バリューチェーンのプロセスおよび製品に関するインパクトの大きいプロジェクトを定義し、実行し、グリーンクレーム物質を開発する
- サプライヤーの能力向上プログラムの設計
- サプライチェーンにおける原材料と製品のトレーサビリティに焦点を当て、場合によっては企業連合が採用するブロックチェーンソリューションで対応する。

ポリシーと契約書

- ポリシーの見直し
- リスク軽減のための、マーケティングとコミュニケーションの文言の見直し
- 影響度の高い分野の契約条件の見直し
- サプライヤーへの依頼に対応した契約書設計
- スマートコントラクトの準備
- 目的を一致させ、共に達成するためのインセンティブを創出するポリシーの設計
- 特定の製品カテゴリーとサプライチェーンのプロセスにおける、ポリシーとプラクティスのテスト

ガバナンス

- マーケティングとコミュニケーションの意思決定を誰が、いつ行うかを明らかにする
- 既存の意思決定機関やガイドラインに必要なデザイン修正
- パートナー連合を規制するための、企業間のネットワーク協定の定義

Bird&BirdおよびOXYGYのグリーンウォッシュへのユニークアプローチ



豊富な専門知識と実績



既存のオペレーションモデルをより持続可能なものにするための、戦略、法務、プロジェクト、チェンジマネジメントの各サービスの融合



革新的で持続可能なビジネスモデルおよびオペレーティングモデルを設計し、実施するための強力な能力



サプライチェーンにおける原材料や製品のトレーサビリティを管理するためにカスタマイズされたブロックチェーンソリューション



グローバルなスケールとリーチで、企業間の連合を構築し、政策を形成できる能力

Bird & Bird & OXYGY

参考資料



ブロックチェーンによる、トレーサブルで サステナブルなサプライチェーン

January 2023

Bird & Bird & OXYGY & WBNODE



岐路に立つ
ファッション業界

もしジャケットが話せるとしたら・・・



- このジャケットは、店頭で並ぶ前に、地球の半分を見てきました
- トラックに乗り、船に乗り、列車に乗り、数え切れないほどの人々に会ってきました
- 誰かが愛情を込めて作ったものです
- 厳選された素材から作られています
- この製品を通じて、何十もの家族が生計を立てています
- この製品には、たくさんの情報が詰まっています。しかし、それは、この商品を扱った各社のデータベースや、この商品を出荷するための書類の中に隠されています

小売業と消費者における重要な問題

1. 規制の強化

- グリーンウォッシュ
- 従業員のコンプライアンス
- GDPR対応
- ESGコンプライアンス

コンプライアンスや品質保証としてのブロックチェーン

2. 効率的なサプライチェーンマネジメントの確保

- サプライチェーンの透明性、可視性、説明責任
- トレーサビリティ：自社製品が倫理的に調達・生産されたものであることの保証
- 効率性の向上：サプライチェーン全体の在庫レベルをリアルタイムで把握し、需要の計画・予測能力を向上
- 不正行為の防止：すべての取引と製品の移動に関する不変の記録の提供
- 在庫管理：サプライチェーン全体の在庫レベルをリアルタイムで把握できるため、需要の計画・予測能力が向上
- 自動化による効率化：スマートコントラクトは、支払いなどのビジネスプロセスの実行を自動化し、エラーや紛争のリスクを低減する。支払いなどのビジネスプロセスの実行を自動化や、エラーや紛争のリスク低減

ブロックチェーンソリューションによる、ファッションのサプライチェーンへの透明性の提供

ファッション小売業は2つの複雑な課題の岐路に立たされており、これはサプライチェーンにおける証明可能な持続可能性とエンドツーエンドのトレーサビリティを実現するものです。

効率的なサプライチェーンは、ファッション業界の収益にとって常に重要です。

現在、サプライチェーンは業務上の差別化要因から戦略的差別化要因へと移行しつつあり、サプライチェーンのスピード、完全性、持続可能性を最適化することは、取締役会レベルでのコミットメントを伴う戦略目標となっています。

顧客や規制当局は、コミットメントが信頼できるものであり、約束が守られることを期待しています。

未来のサプライチェーンソリューションが分散型、相互運用型、監査型でなければならない理由、そして私たちが今、未来の形成に着手しなければならない理由について、ご説明しましょう。



エンドツーエンドでトレーサブルかつサステナブルな サプライチェーン構築のための情報

すべてのパートナー&プロデューサーの検証

エンドツーエンドのリアルタイムインサイト

原材料と調達

船荷証券、トラック&トレース

リサイクルとリニューアル

商品のリコール

作業者の労働条件

予測可能性・機密性

360° CO₂ フットプリント・トラッキング

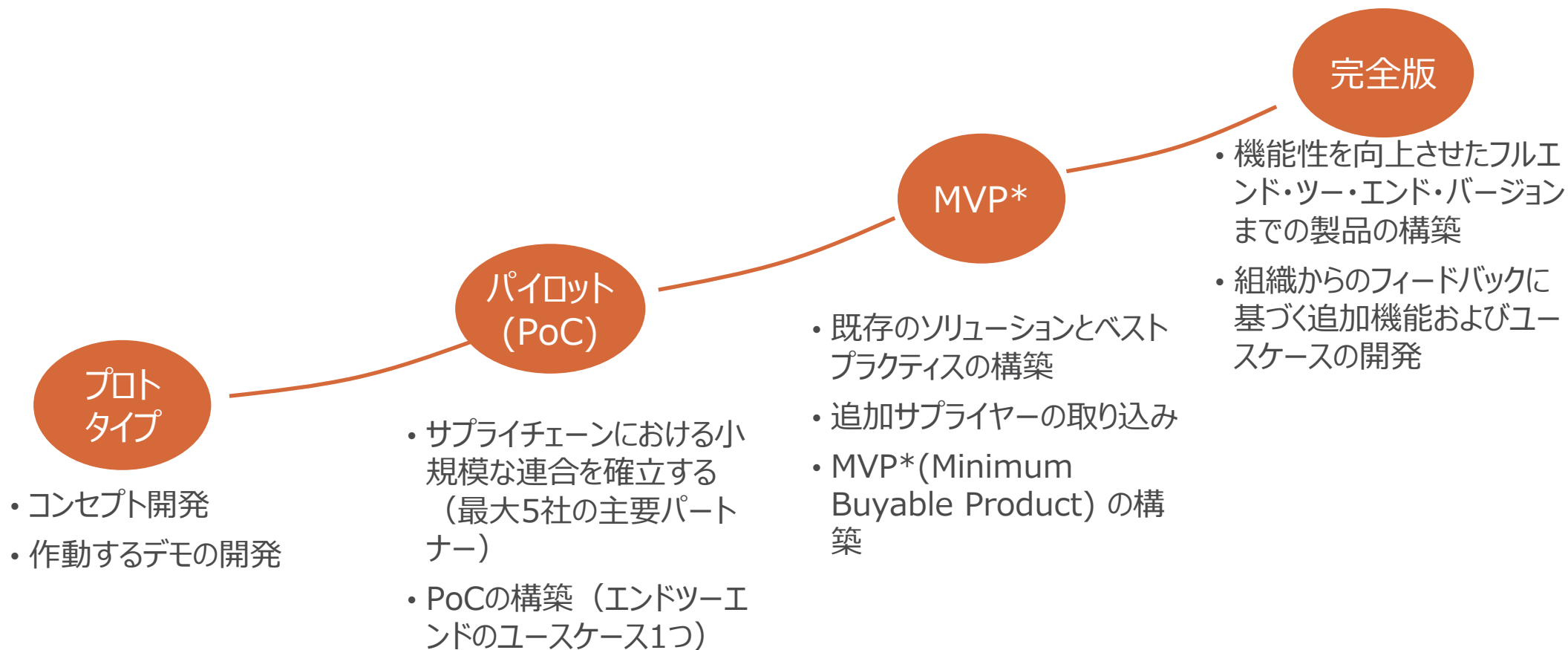
偽造防止

サステナビリティ

スピードと誠実性



実現への道筋



8-12 週間

3-6 か月

6-12 か月

それ以降

なぜ OXYGY x Bird & Bird x WBNoDE か？

- 私たちはブロックチェーンに関する深い知識とネットワークを駆使して、地道な活動を続けています。
- 私たちはアパレルとフットウェア業界自身、そのサプライチェーンやコンプライアンスを理解しています。
- 私たちは新しいベンチャー企業を立ち上げ、これを迅速に推進するための法的、戦略的、技術的専門知識を有しています。

OXYGY

- レディネス分析
- ビジネスモデルイノベーション
- トレーニングとケーパビリティ開発
- プロセス・オペレーション設計
- チェンジマネジメント

Bird & Bird

- 法規制・コンプライアンス
- 契約書類の作成
- スマートコントラクトの作成

WBNoDE

- 利用可能なソリューションの検索
- ソリューションの設計・カスタマイズ
- 構築支援

3社の連携

さまざまな種類のアクティビティ

| | | | | | | |
|------------------|------------|----------|---------------------------|-------------------|---------------|----------------------|
| 法規制と コンプライアンス | Data & Dig | サステナビリティ | 戦略と ビジネスモデル イノベーション | オペレーティング モデル設計 | ケーパビリティ 開発 | チェンジ&プログラム マネジメント |
|------------------|------------|----------|---------------------------|-------------------|---------------|----------------------|



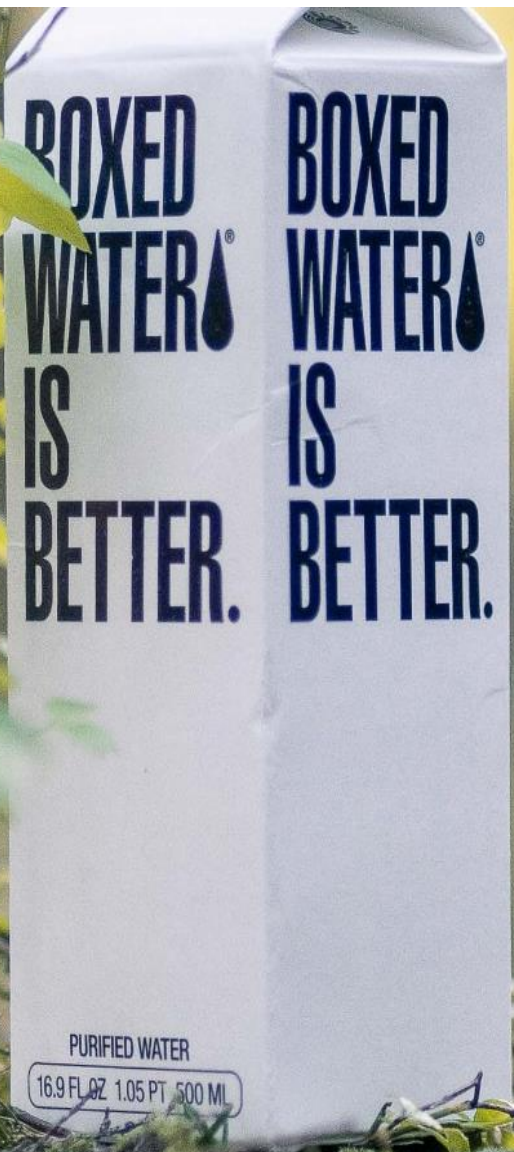
ハイバリューな問題の特定と
ブロックチェーン活用に向けた洞察

ディスラプションに対応するための
ビジネス変革の支援

変化の受け入れに向けた準備

Bird & Bird & OXYGY

Bird&Birdと
OXYGYについて



OXYGY概要

OXYGYは、リスクと機会を持続可能な価値へと変えていく旅路を一貫してご支援します



法律事務所*系列の経営コンサルティング
ファームとしては世界最大級
(*170年以上の歴史を持つBird & Bird
法律事務所が母体)



ライフサイエンス&ヘルスケア、食品、素材・
電子部品、組立製造、小売、金融など
多岐にわたるクライアントへのサービス実績

戦略

テクノロジー

オペレー
ション

ルール・
ゲーム
チェンジ

企業のパーパスを起点にして、
顧客に伴走して変革を実現



100名を超えるコンサルタントと
協業ネットワーク

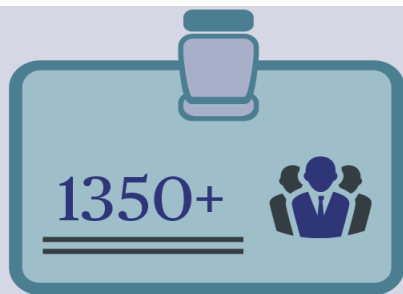


全世界に7ヶ所の拠点
欧州(ロンドン、ハンブルグ、パリ、ミラノ、
ワルシャワ)、北米(ニューヨーク)、
アジア太平洋(東京)



30ヶ国以上の顧客へのサービス提供実績
(前身を含め20年以上)

Bird&Bird概要



世界で1350人以上の弁護士を擁し、
総人員は約2700人にのぼります



20カ国に30カ所のオフィスを構えており、トップ100のクライアントのうち79%が、複数の法域にまたがって当社と取引しています。各オフィスには、データプライバシーとサイバー法のコンプライアンス専門チームがあります



プライバシー & データ保護チームは、
Chambers UK、Chambers Europe、Legal 500でBand 1にランクされています



> 100

私たちは、3大陸以上にあるお客様の事業を含む、100以上のグローバルなデータ・プライバシー・プログラムに関与してきました。



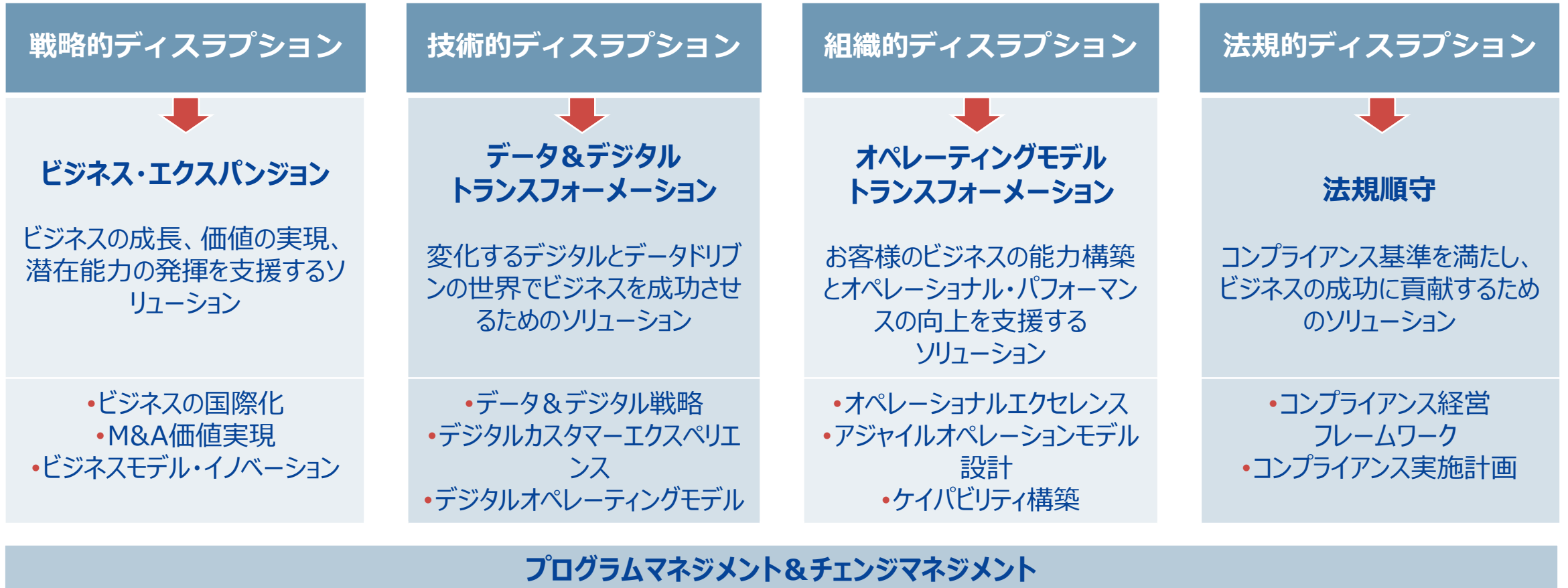
Bird & BirdとOXYGYの間には良好な協力関係にあり、2016年以来データ保護に関するアドバイスを共に受けています



Bird & Birdは、OXYGYとの連携により、複数の地域で法律とプロジェクトマネジメントを組み合わせたサポートを、シームレスなワンファームアプローチで提供することができます

変化を成長のエンジンにする

お客様のチェンジジャーニーをサポートすることが、私たちの喜びです。



Thank you